



第18号 2015. 8. 15 発行

里塚・美しが丘地区町内会連合会
札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
電話 011-884-1210
里・美町連ホームページアドレス
<http://satomitiku.skr.jp/>

町連会長挨拶



里塚・美しが丘地区
町内会連合会会長
大形 修三

皆様には、日頃より町連活動・運営にご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。去る4月19日に皆様のお陰を持って定期総会を終えることができました。我が町連も18年目を迎える事ができ、加入世帯数も過去最大の1万107世帯と大型連合町内会に成長しています。清田区の人口は本年4月で11万5千人、その内、里・美地区に3万2千500人と約3割を占めています。さらにその内訳を見ますと、青少年人口が4千400人、15歳以上の生産者人口が1万9千800人と、どちらも清田区内で最も多いものになっています。また、65歳以上の高齢者は6千200人とこの地区の全体の19.1%で、清田区24.0%と比較すると、まだまだ若い地区と言えます。しかしながら近年の高齢者割合の推移からすると、確実に急加速で高齢化が進んでいます。

このような状況にありますが、我が里・美町連としては、各町内会・自治会が中心に活動している「子どもたちの育成指導」「交通安全指導」「パトロール活動や見守り活動」「綺麗な街づくりのこみステーション管理」「歩道花いっぱいによる清掃美化促進」「高齢者の見守り・安否確認活動」などの安全で明るい街づくりの取り組みをこれまで同様、支援・協力を続けてまいります。いずれの事業や活動は比較的地味なものでありますが重要なことばかりです。これからの螺旋階段を一步一步昇るように発展させるとともに、より良く成長させながら忍耐強く進めてまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成27年度 里・美地区町内会連合会 役員一覧

役職名	氏名	町内会名	役職名	氏名	町内会名
相談役	加来 博	里塚第二	青少年育成部長	山部 明夫	日の丸団地
会長	大形 修三	パシフィック美しが丘番街	// 副部長	伊藤 重雄	日の丸団地
副会長・総務部長	後藤美智子	三里塚	// 副部長	西本 珠恵	桂台
// 財務部長	青山 嘉彰 (新)	里塚第二	体育部長	小谷 雅彦	羊ヶ丘通
// 事業担当	平目 伸二 (新)	こもれび南ヶ丘	// 副部長	村山 義勝	こもれびの街
監事	飯村 隆	ライブヒルズ	女性部長	長南 弘子	美しが丘南公園
//	藤山 芳彦	こもれび南が丘	// 副部長	藤原 由子	里塚第一
環境衛生部長	下山 秋紀	桂台	// 副部長	大津留千鶴子	美しが丘式番街
// 副部長	佐藤 博美 (新)	ライブヒルズ	広報部長	北村 篤介	里塚第二
防災・防犯部長	佐藤 洋	羊ヶ丘通	// 副部長	南部由貴恵	羊ヶ丘通
// 副部長	後藤 勝彦 (新)	里塚緑ヶ丘	// 副部長	奥谷 典子	南美しが丘
交通安全対策部長	山下 正治	里塚中央			
// 副部長	村松 廣久	里塚緑ヶ丘			

平成27年度 町内会・自治会 会長一覧

町内会・自治会名	会長名(敬称略)
里塚第一町内会	菊池 勝
里塚第二町内会	伊藤 誠二 (新)
日の丸団地町内会	早苗 祐治
桂台町内会	泉 剛三
南美しが丘町内会	竹下 勇
美しが丘南公園町内会	大久保憲雄
美里町内会	竹野 和夫
パークシティ里塚町内会	篠原 徹
里塚中央町内会	盛田 久夫
里塚東部町内会	野田 勝敏
光ヶ丘町内会	佐藤 幸彦
三里塚町内会	後藤美智子
里塚団地自治会	山崎 洋行 (新)
羊ヶ丘通町内会	丹野 勝
里塚緑ヶ丘町内会	大下 優
ライブヒルズ町内会	新藤 信一 (新)
グリーンヒル里塚自治会	金盛 勝雄 (新)
こもれびの街町内会	久末 忠
里塚ラークマンション桂台町内会	齊田サユリ
パシフィック美しが丘番街自治会	大形 修三
美しが丘式番街自治会	橋本 清生
ファミリー美しが丘町内会	矢野 鏡子 (新)
コロナード美しが丘町内会	山本 孝司 (新)
美しが丘団地自治会	北原 耕平
こもれび南ヶ丘町内会	平目 伸二
四季彩の杜町内会	石田 英和 (新)

定例総会開かれる



平成27年度 町連の主な事業

- ・地区対抗壮年野球大会 (8/23)
- ・清田区の防災訓練へ参加 (9/1)
- ・地区ゲーム&ウォーキング (9/6)
- ・第8回町連秋まつり (9/27)
- ・環境衛生部長研修会 (10/14)
- ・防犯・児童登下校パトロール (随時)
- ・交通安全街頭啓発 (9/24、11/11)
- ・一元玉募金運動 (11月)
- ・大なわとび大会 (11月)
- ・町連紙「さとみ」第19号発行 (12月)
- ・第7回玉入れ大会 (2月)

4月19日(日)、里・美地区センターにて出席者92名(委任状を含む)で、里・美町連の27年度定例総会が開催されました。議長に佐藤幸彦氏(光ヶ丘町内会)、書記に小川千伊子氏(里塚緑ヶ丘町内会)、議事録署名人に伊藤誠二氏(里塚第二町内会)と橋本清生氏(美しが丘式番街自治会)が選任され、平成26年度の活動及び決算報告が承認されました。合わせて平成27年度の事業案と予算案、会則の変更が提案され、いずれも拍手で承認を得ました。「町連会費について」と「会員の高齢化に伴い活動を縮小して欲しい」等の質問・意見があり、執行部より返答がありました。

また、役員改選では新たな役員案の提示があり、拍手で承認されました。

春の交通事故防止総決起集会・街頭啓発

5月12日(火)、スーパービバホーム清田羊ヶ丘通店駐車場で、町内会連合会や豊平警察署、関係団体の600人が交通事故死の撲滅を誓う「交通事故防止総決起集会」が行われました。

新谷区長から、交通安全啓発活動の感謝の言葉と協力がありました。続いて豊平警察署長、清田区町内会連合会連絡協議会会長、LIXILビバCSR推進室長の挨拶後、清田区交通安全母の会連絡協議会の山田会長が区長に「ここに集う参加者が模範となり、清田区を安全で住み良いまちにすることを誓います」と決意表明がありました。

集会の後、参加者全員でタスキと手旗で安全運転を呼びかけました。お疲れ様でした。



パークゴルフ大会



6月27日(土)、第19回大会が男性70名、女性56名の合計126名の参加者を集め、平岡公園パークゴルフ場で開催されました。

18ホール競技終了後、体育部恒例の楽しい表彰式が行われ、成績上位者に続いて飛び賞と様々な景品が、泉 剛三 前町連副会長から手渡されました。また、ホールインワン賞が4名と大正生まれの高齢者賞が1名、加えてまちづくりセンター村上所長賞もあり、皆さんの大きな歓声とたくさんの笑顔の中、無事に終了しました。

ちなみに優勝のお二人は、ご夫婦でした。おめでとうございます。来年もまた皆様の元気なお姿をお待ちしております。

成績上位入賞者(敬称略)

『女性の部』		(スコア)
優勝	北島 サチ子	49
準優勝	尾崎 洋子	49
3位	干場 富美子	50
『男性の部』		(スコア)
優勝	北島 順一	47
準優勝	磯野 時雄	47
3位	泉 剛三	48
(同スコアでの順位は年令順)		

玉入れ大会



1月31日(土)、第6回玉入れ大会が里・美地区センターにて、子どもと保護者総勢80名が集まり開催されました。

体育部がその場で考えた新ハンデ、珍ルールでの総当たり戦で行い、とても楽しい時間を過ごしました。最後に成績発表を行い、景品のお菓子とジュースが配られ、嬉しそうな子どもたちの笑顔がとても素敵でした。

宿泊型避難所体験



2月21日(土)～22日(日)にかけて、里・美地区センターで、冬の大規模災害発生を想定し、自分の身を守るために必要な知識や備えを身に付けてもらうことと、暖房や水道、電気が使えない避難所での生活を体験する「宿泊型避難所体験」が行われ77名が参加しました。町連、地区センター、まちづくりセンターで構成される宿泊型避難所体験実行委員会が主催し、3年連続の取り組みです。

災害時の自助・共助をテーマとした講演や住民組織で避難所運営を想定するHUG(ハグ)が行われました。参加者同士で相談し、「足の不自由な人はなるべくトイレの近くの部屋に」「ペットのいる人は同じ部屋に集める」「授乳はプライバシーの守れる場所で」など、緊急時でもさまざまな事情を考慮する必要があることを感じていました。その他、AED訓練、応急救護、毛布や衣類を使った担架の作成、ロープの結索方法などの講習を実施しました。

午後8時からは、札幌市在住の夫婦デュオ「二人静(ふたりしずか)」によるアコースティックコンサート。ろうそくと懐中電灯の明かりの中、夫妻の優しい歌声とギターの音色が参加者を包み込みました。

就寝場所は、段ボールを使用して個人のスペースを確保し、毛布や寝袋で夜間の寒さに耐えられるよう各自が工夫を凝らし、眠りにつきました。

翌日はグループに分かれて体験会を振り返り、意見・感想を話し合いました。最後は、参加者全員に修了証が手渡されました。

女性部見学研修会

6月25日(木)、女性部交流見学研修会を行いました。部長、副部長始め町連からも後藤副会長が参加し、天候にも恵まれ、小樽の田中酒造での日本酒の製造過程を見学し、小樽塩見台の山の上にある宗円寺の五百羅漢像を拝観しました。511体の羅漢像は1825年に作られ福山の宗円寺に安置され、1909年に仏像ごと現地に移設されているそうです。木像の古い羅漢像が500体全部揃っていること事態大変価値のあるものとして報告されています。

お昼は、小樽貴賓館(旧青山別邸)の豪華な建物、日本画の天井、各部屋内部を見学し、芍薬、シャクナゲが咲きそろった庭園を見ながら昼食を頂きました。昼食後、小樽公会堂の能舞台を見学、日本古来から大切に保存されている建物等の日本文化を見学し、心静まる見学研修の一日でした。



町連からのお知らせ!

★緊急時エアーマットの配置について★

この度、災害等による緊急避難時対策用として、予備費よりエアーマットを購入することになりました。

宿泊型避難所体験の参加者から「硬い床に直接寝袋で寝ると体が痛い」という意見があったことから、コンパクトで防寒対策にもなる物を選びました。

初年度は、こもれびの街、ライブヒルズ、こもれび南ヶ丘、里塚緑ヶ丘の各町内会館に60組ずつ配布することになりました。その他の町内会館についても今後、順時配布を予定しております。



★町連ホームページ再開★

一旦、閉鎖した里・美町連ホームページですが、やはり時代の流れに乗り、再開いたしました。

総務部の担当で行っておりますので、地域の皆様の情報をお待ちしております。基本的に月末更新の予定です。

里・美町連ホームページアドレス
<http://satomitiku.skr.jp/>

平成27年度 市長・区長表彰

5月26日に地区懇談会にて市長表彰と区長表彰が行われました。永年にわたり町内会の役員として地域の発展に貢献された8名の方に新谷区長より感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

市長表彰

高畠 重穂 氏(里塚中央町内会)
工藤 義勝 氏(グリーンヒル里塚自治会)



区長表彰

脇田 英治 氏(日の丸団地町内会)
大田 成子 氏(日の丸団地町内会)
平泉 清 氏(里塚団地自治会)
我妻 靖基 氏(里塚緑ヶ丘町内会)
生内一二三 氏(ライブヒルズ町内会)
中山 知 氏(ライブヒルズ町内会)

地区懇談会開かれる

5月26日(火)、里・美地区センターにおいて「里・美地区懇談会」が85名の参加者のもと開催されました。町内会、関係団体、学校、PTA、NPO、区役所など、まちづくりに関わる活動をしている団体が一堂に会して情報交換を行いました。

大形町連会長、新谷清田区長の挨拶の後、区役所から区の主要事業についての説明と清田消防署が進めている防火安全対策についての説明がありました。

次に地域のまちづくりに関する情報共有として、里塚緑ヶ丘町内会の大下会長から「里塚緑ヶ丘町内会活動～世代ごとに楽しんでいただける活動～」と題して報告がありました。



まちづくりセンターより 新支援員紹介

五十嵐 由利香さん

ご縁がありまして、4月から再び「里・美まちづくりセンター」でお仕事させていただく事になりました。

地域の方の優しさに触れ、懐かしの里・美地区でのお仕事に嬉しく思っております。

微力ながらも一生懸命頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



村上所長、五十嵐さん、藤澤さん

平成27年度 表彰

地域の発展にも貢献している竹野会長(美里町内会)が春の叙勲で表彰されました。
春の叙勲 瑞宝双光章(教育功労)
平成27年4月29日付発令
竹野 和夫 氏(美里町内会会長)



★一人暮らし昼食交流会★

6月26日(金)、里・美地区センターにて、70歳以上のひとり暮らしの53名の方を招待して「ふれあい昼食交流会」が開催されました。

ピアノに合わせて歌を唄ったり、指体操やジャンケン大会などして楽しみました。その後は、福まちの方々が前日から仕込んでいた、おいしいカレーライスを頂きました。



美味しさのあまりおかわりする方も…。楽しい時間はあっという間に過ぎました。

福まち推進センターより

★手作り弁当。防災頭巾配布★

3月14日(土)、里・美地区在住の70歳以上のひとり暮らしの306名の方々に「手作りおはぎ弁当」を手渡しました。また、昭和13.14.15年生まれの41名の方々には「手作りの防災頭巾」も一緒にお渡ししました。



防災頭巾の配布枚数は、平成19年以降、述べ276枚になりました。

★福まちひな祭り★

3月2日(月)、里・美地区センターにて、子育て支援事業「福まちひな祭り」が開催されました。105名の親子が集まり、「手遊び」や「ボードビル」などして遊びました。最後には参加された皆さんに「桜もち・うぐいす餅」をお渡ししました。



人命救助活動と 町連女性部AED講習

2月16日(月)、桂台町内会会長の泉 剛三さんと同町内会文化体育部長の坂本安治さんが、清田消防署長より感謝状が贈呈されました。

昨年12月、同町内会の役員会議終了後、出席者の男性1名が倒れて心肺停止状態になったため、消防隊が到着するまでの間、二人で胸骨圧迫とAEDによる救命措置を行いました。この迅速かつ的確な行動により一命を取り留めました。

消防署長は「人命救助は初動対応がとても重要。お二人の勇気ある行動により命が救われました」と感謝の言葉を述べていました。

一方、2月20日(金)、町連女性部長会議において、前述の桂台町内会の出来事が報告され、AEDの重要性を再認識するとともにAED講習が行われ、参加された方々は真剣に受講されていました。



子どもまちづくり体験

2月21日(土)、3月4日(水)の2日間にわたり「子どもまちづくり体験」が行われました。

将来のまちづくりの担い手を育てようと清田区が主催したもので、今回は里・美地区での開催。

参加したのは、三里塚小・美しが丘小・美しが丘緑小の5年生女子児童8人。

児童たちは、2月21日(土)の「宿泊型避難所体験」に参加し、災害に関する講演を聞いたり、「避難所運営ゲーム」を行った後、地域住民にインタビューをしました。それらをみんなでまとめ、報告パネルを作製し、新谷区長に報告しました。

区長からは、「災害の対応について考えることも、立派なまちづくり活動です。これからもいろいろな体験をして、ぜひまちづくりを支える側になってください」とお話がありました。終わりに一人一人に「まちづくり体験参加証明書」が手渡されました。



「札幌新道」開通 (大曲通～厚別東通間)

札幌新道が、大曲通(平岡公園付近)から厚別東通(里塚緑ヶ丘付近)間の約2kmの工事が完了し、去る4月29日に開通しました。この道路は札幌市の骨格道路網に位置付けられている国道36号や羊ヶ丘通と並ぶ主要幹線道路のひとつです。

この開通により近隣の北広島市や江別市などを含めた広域的な交通ネットワークの強化が期待されます。その一方で、自動車交通の集中による交通事故の危険性が高まると懸念されています。

特にこの交差点は三里塚小学校の通学路に位置することから、児童に対して保護者や地域の方々による交通指導も行われています。地域の皆さん、交通事故には十分注意してください。



里塚・美しが丘地区 徘徊高齢者等搜索模擬訓練

6月27日(土)、美しが丘小学校で「第6回徘徊高齢者等搜索模擬訓練」が里・美地区で約100人の地域住民が参加して開催されました。

この訓練は、札幌市内で唯一清田区だけが行っており、新谷清田区長や大形町連会長、丹野羊ヶ丘通町内会会長、岩瀬中央通交番所長らも参加しました。最初に認知症サポーター養成講座を受け、認知症の症状や予防、認知症の方への対応などを学び、その後、いよいよ地域に出て徘徊者役に扮する4人の搜索を開始しました。徘徊者役を見つけると、優しく声を掛け、名前、住所等を質問して自宅へと誘導しました。

参加者からは「認知症の方に不快な思いをさせないように聞き出すのが難しかった」「声を掛ける側も勇気が必要だと感じた」。また、徘徊者役からは「後ろから大きな足音が聞こえると恐怖を感じた」「声を掛けられても、相手が名前を名乗ってくれないと、不審に感じる」との感想がありました。



雪像づくり



1月28日(水)、里・美地区センター前庭にて、三里塚小学校3年生の児童約50名が4つのグループに分かれて、交通安全を祈願した思い思いの雪だるまの製作が行われました。

最後には安全安心のプラカードや交通安全、横断中の旗を立てて終了しました。

部長 北村 篤介
副部長 南部 由貴恵
副部長 奥谷 典子
オブザーバー 村上 文章

北海道の気候も変わってきているようですね。蒸し暑い夏もそろそろ終わります。北海道民は慣れないので、体にこたえます。みなさん熱中症・夏風邪・夏バテなどに気を付けてください。

編集後記